

2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2024年7月31日

上場会社名 ニフティライフスタイル株式会社 上場取引所 東
コード番号 4262 URL <https://www.niftylifestyle.co.jp/>
代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 成田 隆志
問合せ先責任者(役職名) 取締役経営管理部長 (氏名) 浅野 雄太 (TEL) 03(5937)3567
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		EBITDA ※		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	963	28.6	117	△32.3	189	△14.1	117	△33.1	46	△59.7
2024年3月期第1四半期	749	5.1	173	15.8	220	16.7	175	18.2	116	17.2

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 46百万円(△59.7%) 2024年3月期第1四半期 116百万円(17.2%)

※EBITDA=営業利益+減価償却費+のれん償却額

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2025年3月期第1四半期	円 銭 7.38	円 銭 7.35
2024年3月期第1四半期	18.36	18.33

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2025年3月期第1四半期	百万円 5,991	百万円 5,277	% 87.8
2024年3月期	6,301	5,281	83.6

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 5,259百万円 2024年3月期 5,266百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2024年3月期	円 銭 —	円 銭 6.50	円 銭 —	円 銭 8.50	円 銭 15.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	9.00	—	9.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		EBITDA		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,764	33.9	958	2.6	1,324	14.8	946	1.0	598	△5.2	94.02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有
新規 1社(社名) 株式会社ドアーズ、除外 1社(社名) 株式会社Tryell

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年3月期1Q	6,366,800株	2024年3月期	6,364,400株
2025年3月期1Q	—株	2024年3月期	—株
2025年3月期1Q	6,365,330株	2024年3月期1Q	6,346,012株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(企業結合等関係)	9
(収益認識関係)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（2024年4月1日～6月30日）における我が国経済は、雇用と所得環境の改善等により個人消費が持ち直しの動きを見せるなど、景気は内需主導で緩やかな回復基調にあります。ウクライナや中東情勢の緊迫化等世界経済の不安定さや円安が懸念材料となっており、依然として先行きは不透明な状況となっております。

当社グループの中核ビジネスである不動産テック領域が属する不動産業界につきましては、コロナ禍を経て改めてライフスタイルへの関心が高まったことにより個々のニーズが多様化し、底堅く推移しております。また、当社グループ各サービスが属するインターネット広告業界の市場規模は、動画広告需要の高まりやデジタルプロモーション市場の拡大等が成長に寄与し、前年比107.8%の3兆3,330億円と過去最高を更新しております。（株式会社電通「2023年日本の広告費」より）

このような事業環境のもと、当社グループは「思いやりとテクノロジーで、一人ひとりの『幸せな暮らしの意思決定』を支え続ける。」ことをパーパスに掲げ、中期経営計画（2023年5月公表）2年目となる2025年3月期は、不動産テック領域を中心とした既存事業の売上拡大を図るとともに、周辺領域への新規展開に注力し、事業基盤の強化と収益源の多様化に取り組むことで、目標達成を目指しております。

当第1四半期連結累計期間につきましては、不動産テック領域の主力サービスであるニフティ不動産におきまして、SEO施策をはじめとするオーガニック流入増加に向けた取り組みを継続して推進したことから、MAU（Monthly Active Users）が伸長し、売上高は堅調に推移しました。一方、当社グループは2024年5月31日付で、株式会社ドアーズ（以下、「ドアーズ社」）の全株式を取得し、完全子会社化いたしました。ドアーズ社はユーザーと外壁塗装業者を結ぶマッチングプラットフォームである「外壁塗装の窓口」を運営する企業で、今後、不動産テック領域における周辺領域として新たにリフォーム（外壁塗装）領域に参入することで、親和性の高いビジネス間での連携を通じた業況の拡大を見込んでおります。当第1四半期連結会計期間よりドアーズ社を連結の範囲に含めていることから、不動産テック領域の売上高は前年同期比で大幅に増加いたしました。

ウェルネステック領域の主力サービスであるニフティ温泉におきましては、当第1四半期連結会計期間より集客強化のための取り組みをはじめしております。子会社の株式会社GiRAFFE & Co.と連携したSEO施策をはじめ、特集記事等に注力することでオーガニック集客の拡大に努めたほか、WEB広告等も展開したことから、MAUは増加傾向となりました。また、2024年1月よりサービスを開始した電子チケットについては、システムの導入施設拡大を目指して営業活動に注力しており、2024年6月末時点では91施設と順調に進捗しております。ユーザー利便性向上や施設側のニーズを踏まえ、機能強化に向けた開発にも引き続き取り組んでおります。

クロステック領域の主力サービスであるDF0におきましては、SaaSツール提供によるストック型収益の安定的な成長に加え、広告運用サービスのアップセルが進んだこと等により、好調に推移しました。また当期より、2023年9月に子会社化した株式会社GiRAFFE & Co.の業績が通期で貢献することから、クロステック領域の売上高は前年同期比で大幅に増加いたしました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は963百万円（前年同期比28.6%増）となり、第1四半期としては過去最高を更新いたしました。営業利益以下の各段階利益につきましては、ドアーズ社の子会社化に伴う株式取得関連費用の発生により前年同期比で減少いたしました。営業利益は117百万円（前年同期比32.3%減）、経常利益は117百万円（前年同期比33.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は46百万円（前年同期比59.7%減）となりました。また、今後M&Aの進展等による償却費用の増加を踏まえ、当期より新たに開示項目としてEBITDAを追加することいたしました。当第1四半期連結累計期間のEBITDAは189百万円（前年同期比14.1%減）となっております。

なお、当社グループは、「行動支援サービス事業」の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は5,991百万円となり、前連結会計年度末に比べ310百万円減少いたしました。

流動資産は3,961百万円（前連結会計年度末に比べ1,604百万円の減少）となりました。その主な要因は、ドアーズ株式の取得等により現金及び預金が1,644百万円減少したこと等によるものであります。

固定資産は2,029百万円（前連結会計年度末に比べ1,294百万円の増加）となりました。その主な要因は、ドアーズ株式の取得によりのれんが1,299百万円増加したこと等によるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は713百万円となり、前連結会計年度末に比べ306百万円減少いたしました。

流動負債は687百万円（前連結会計年度末に比べ313百万円の減少）となりました。その主な要因は、借入金の返済により一年内返済予定の長期借入金が82百万円、法人税の支払いにより未払法人税等が204百万円それぞれ減少した一方、ドアーズ社を新規連結したことにより未払金が18百万円増加したこと等によるものであります。

固定負債は25百万円（前連結会計年度末に比べ6百万円の増加）となりました。その主な要因は、ドアーズ社を新規連結したことにより資産除去債務が6百万円増加したこと等によるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は5,277百万円となり、前連結会計年度末に比べ3百万円減少いたしました。

その主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が46百万円増加した一方、配当金の支払いにより利益剰余金が54百万円減少したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の業績予想につきましては、2024年6月28日付の「業績予想の修正及び新たな項目の開示に関するお知らせ」で公表いたしました通期業績予想の修正における内容からの変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,945,451	3,301,138
売掛金	597,968	626,233
その他	22,484	43,270
貸倒引当金	△530	△9,333
流動資産合計	5,565,374	3,961,309
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	24,466	29,356
工具、器具及び備品(純額)	8,918	11,394
有形固定資産合計	33,384	40,750
無形固定資産		
のれん	191,837	1,491,582
ソフトウェア	313,283	326,522
その他	810	779
無形固定資産合計	505,931	1,818,884
投資その他の資産		
投資有価証券	18,550	18,550
繰延税金資産	119,648	87,047
敷金及び保証金	57,611	63,898
その他	654	654
投資その他の資産合計	196,464	170,151
固定資産合計	735,781	2,029,786
資産合計	6,301,155	5,991,095

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	261,230	238,621
未払金	208,505	227,461
1年内返済予定の長期借入金	82,038	-
未払費用	41,914	56,546
未払法人税等	257,436	53,375
未払消費税等	79,168	48,547
賞与引当金	54,975	27,864
その他	15,471	35,268
流動負債合計	1,000,741	687,685
固定負債		
資産除去債務	17,123	24,062
その他	1,666	1,524
固定負債合計	18,790	25,586
負債合計	1,019,531	713,272
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,261,278	1,261,511
資本剰余金	1,177,914	1,178,147
利益剰余金	2,827,054	2,819,918
株主資本合計	5,266,247	5,259,577
新株予約権	15,375	18,245
純資産合計	5,281,623	5,277,823
負債純資産合計	6,301,155	5,991,095

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	749,293	963,895
売上原価	186,388	286,970
売上総利益	562,904	676,925
販売費及び一般管理費	389,631	559,697
営業利益	173,273	117,228
営業外収益		
受取利息及び配当金	—	0
雑収入	2,162	904
営業外収益合計	2,162	905
営業外費用		
支払利息	—	3
為替差損	118	774
雑損失	—	84
営業外費用合計	118	862
経常利益	175,318	117,271
税金等調整前四半期純利益	175,318	117,271
法人税、住民税及び事業税	44,976	36,096
法人税等調整額	13,803	34,212
法人税等合計	58,779	70,309
四半期純利益	116,539	46,961
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	116,539	46,961

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	116,539	46,961
その他の包括利益		
その他の包括利益合計	—	—
四半期包括利益	116,539	46,961
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	116,539	46,961
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、行動支援サービス事業を営む単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)およびのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	37,813千円	46,231千円
のれんの償却額	9,687千円	26,278千円

(企業結合等関係)

(株式取得による企業結合)

(1) 企業結合の概要

- ① 被取得企業の名称及びその事業の内容
被取得企業の名称 株式会社ドアーズ
事業の内容 外壁塗装専門サイト「外壁塗装の窓口」の運営
- ② 企業結合を行った主な理由
不動産テック領域における周辺領域として新たにリフォーム（外壁塗装）領域に参入し、親和性の高いビジネス間での連携を通じた業況の拡大
- ③ 企業結合日
2024年5月31日
- ④ 企業結合の法的形式
現金を対価とした株式の取得
- ⑤ 結合後企業の名称
株式会社ドアーズ
- ⑥ 取得した議決権比率
100%
- ⑦ 取得企業を決定するに至った主な根拠
当社が現金を対価とする株式取得により、株式会社ドアーズ議決権の100%を取得したためであります。

(2) 四半期連結累計期間に係る四半期連結損益計算書に含まれる被取得企業の業績の期間

2024年6月1日から2024年6月30日まで

(3) 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得の対価	現金及び預金	1,750,000千円
取得原価		1,750,000千円

(4) 主要な取得関連費用の内容及び金額

アドバイザー費用等 71,500千円

(5) 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

- ① 発生したのれん
1,326,023千円
なお、のれんは、当第1四半期連結会計期間末において取得原価の配分が完了していないため、暫定的に算定された金額であります。
- ② 発生原因
今後の事業展開によって期待される超過収益力であります。
- ③ 償却方法及び償却期間
10年間にわたる均等償却

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

当社グループは、行動支援サービス事業を営む単一セグメントであり、主要な顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、以下のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
顧客との契約から生じる収益		
不動産テック	581,904 千円	737,639 千円
ウェルネステック	73,078 千円	75,195 千円
クロステック	94,309 千円	151,060 千円
顧客との契約から生じる収益 計	749,293 千円	963,895 千円
その他の収益	— 千円	— 千円
外部顧客への売上高	749,293 千円	963,895 千円